

m a n s a i
in CERULEAN TOWER 16

萬斎 インセルリアンタワー 16



平成28年
12月1日(木) 午後7時開演

| | |
|----------|-------|
| 解 説 | 野村 萬斎 |
| 狂言「鬼 瓦」 | 石田 幸雄 |
| | 月崎 晴夫 |
| 狂言「三人片輪」 | 野村 萬斎 |
| | 飯田 豪 |
| | 高野 和憲 |
| | 深田 博治 |

CERULEAN TOWER
能樂堂
NOH THEATRE

◎解説

野村 萬斎



■野村 萬斎(のむら まんさい)

1966年生。野村万作の長男。祖父故6世野村万蔵及び父に師事。重要無形文化財総合指定者。東京芸術大学音楽学部卒業。「狂言ござる乃座」主宰。国内外での狂言公演に参加する一方、映画、ドラマに出演するなど幅広く活躍。94年に文化庁芸術家在外研修制度により渡英。芸術祭新人賞、芸術選奨文部科学大臣新人賞、紀伊國屋演劇賞、朝日舞台芸術賞、2012年芸術祭優秀賞等を受賞。著書に『萬斎でござる』(朝日文庫)、『MANSAI◎解体新書』(朝日新聞出版)、『狂言サイボーグ』(日本経済新聞社)、『狂言三人三様野村萬斎の巻』(岩波書店)がある。世田谷パブリックシアター芸術監督。

◎狂言「鬼 瓦」

大名 石田 幸雄
太郎冠者 月崎 晴夫
後見 中村 修一

長らく在京していた大名が、無事訴訟も叶い帰国することになる。これも日頃信仰している因幡薬師のおかげと、お札と暇乞いのため太郎冠者を連れ参詣に出向く。お参りを済ませた二人がお堂の様子を見て回るうち、ふと見上げた屋根の鬼瓦が目に留まる。すると大名は急に泣き出てしまい…。

ほのぼのとしたユーモアのある、味わい深い狂言です。大名や太郎冠者とともに、お寺を見て歩いているような気分で御覧ください。

—休憩15分—

◎狂言「三人片輪」

博奕打 野村 萬斎
有徳人 飯田 豪
博奕打 高野 和憲
博奕打 深田 博治
後見 内藤 連

体の不自由な者を召し抱えようという有徳人のところへ、無一文の博奕打が三人やってくる。それぞれ巧みに装ってまんまと召し抱えられることに成功する。主人がそれぞれに仕事を命じ外出すると、三人はいつもの姿に戻って酒蔵に入り酒盛りを始めるのだった。

そこへ主人が帰ってくると、あわてふためいた三人は…。

最近では上演されることが少なくなりましたが、酒盛りの場面の三人三様の小舞は圧巻! お楽しみに。

※上演中、現在不適切とされている語句が出てまいりますが、決してそれ以外の意図はございません。古典ということでご了承頂ければと存じます。

(終演予定 午後8時45分頃)

平成28年
12月1日(木)
午後7時00分開演
(午後6時30分開場)

◎前売開始：平成28年9月1日(木) 午前10時00分より
◎料金：S(正面)席 12,000円/A(脇正面)席 10,000円
(税込み) B(中正面)席 8,000円/学生(座敷・自由)席 4,000円

※学生席は能楽堂のみにて取り扱います。購入の際に学生証の提示をお願いいたします

◎チケット申し込み：Bunkamura チケットセンター 03-3477-9999
オンラインチケット MY Bunkamura <http://my.bunkamura.co.jp/>
チケットぴあ(音声自動認識／Pコード) 0570-02-9999(Pコード:453-372)
<http://t.pia.jp/>

※都合により公演の一部(出演者・曲目等)を変更する場合がございます。ご了承ください。※休憩時間に、能楽堂隣「金田中」入り口にて、軽食・飲み物の販売をいたします。

※セルリアンタワー東急ホテルでは、お食事とチケットをセットしたお得なプランをご用意いたしております。(お問合せ・お申込み)ホテル代表 03-3476-3000

CERULEAN TOWER 能樂堂
N O H T H A T R E
〒150-8512 東京都渋谷区桜丘町26番1号B2F
TEL.03-3477-6412/FAX.03-3477-0190

<http://www.ceruleantower.com>
<公演に関するお電話でのお問合せ>平日10時~18時、土日祝14時30分~17時30分

「渋谷駅」国道246号線沿いにそびえる超高層ビル
「セルリアンタワー」の地下2階。

